

# まちづくり協議会 NEWS



## 第10号

平成 27 年 4 月

[発行] JR 芦屋 駅 南 地 区 まちづくり 協 議 会



## “駅前のかたち”について検討しています！

3月7日(土)に第13回、3月21日(土)に第14回の計画検討会を開催しました。

第13回では、「これまでに説明した内容・検討のおさらい」、「現在の都市計画決定区域と市所有地のみの区域での検討案の提示」、「市が提案した事業区域・手法についての説明」について事務局から資料が示され、意見交換を行いました。

第14回では、「事業の区域・手法などに係る市の考え」、「駅前広場のバスバースの移動及び必要バスバース数について」、「駅前広場及び建物の配置イメージ(案)」を複数案提示し、意見交換を行いました。

次回は、第14回でいただいたご意見に基づき、新たな「配置イメージ」をお示ししながら、検討を進めていくこととなりました。



### ■第13回の主な項目

- これまでに説明した内容・検討のおさらい  
今年度の検討内容を振り返るとともに、JR芦屋駅南地区に関連する市の計画や地区計画の内容などについての再確認。
- 現在の都市計画決定区域と市所有地のみの区域での検討案の提示  
「土地活用」、「現在の機能や環境面」における課題について説明。
- 市が提案した事業区域、手法についての説明  
現在の都市計画決定区域及び3つの事業手法(街路事業、土地区画整理事業、市街地再開発事業)における課題を踏まえた説明。

### ■第14回の主な項目

- 駅前広場のバスバースの移動及び必要バスバース数について  
バスバースの考え方及び必要バスバース数。
- 駅前広場及び建物の配置イメージ(案)  
4つのパターン(次項のA~D)を用いての意見交換。  
※次回も引き続き検討を行います。

各回の資料について入手希望等がありましたら、事務局(P.4参照)までお問い合わせください。



# 駅前広場及び建物の配置イメージ(案)

駅前広場と建物等の関係から整理した、4つの配置イメージ(案)の概要をお示しします。これらはいくまでも「案」であり、第14回では、参加者からアイデアなどが出されました。

	平面イメージ	断面イメージ	配置の考え方
パターンA			<ul style="list-style-type: none"> <li>駅前広場と施設建築物敷地の間に駅前広場東線が通り、駅前線に接続。</li> <li>駅前広場には駅前線から出入りする。</li> <li>バスの東西の行き来は駅前広場東線を利用。</li> <li>駅舎と建物はデッキで接続。(3Fの高さ)</li> </ul>
パターンB			<ul style="list-style-type: none"> <li>できるだけ施設建築物敷地をJR芦屋駅に近づけるために、駅前広場東線を東側ロータリーで接続させる。</li> <li>駅前広場には駅前線と駅前広場東線から出入りする。</li> <li>バスの東西の行き来は国道2号を利用。</li> <li>駅舎と建物はデッキで接続。(3Fの高さ)</li> </ul>
パターンC			<ul style="list-style-type: none"> <li>施設建築物敷地とJR芦屋駅をできるだけ近づける。</li> <li>駅前広場には駅前線から出入りする。</li> <li>バスの東西の行き来は駅前広場東線を利用。</li> <li>駅前広場東線は、ロングライフ前の道路を拡幅し、駅前線に接続。</li> <li>駅舎と建物はデッキで接続。(3Fの高さ)</li> </ul>
パターンD			<ul style="list-style-type: none"> <li>パターンCに比べ、駅前広場をできるだけコンパクトに配置する。</li> <li>駅前広場には駅前線から出入りする。(出入口が別となる)</li> <li>バスの東西の行き来は駅前広場東線を利用。</li> <li>駅前広場東線は、ロングライフ前の道路を拡幅し、駅前線に接続。</li> <li>駅舎と建物はデッキで接続。(3Fの高さ)</li> </ul>

## ■これまでの検討経緯について〈第 13 回〉

- 【参加者】 駅北側のバス機能を南側で負担をするということだが、もう少し詳しく説明してほしい。なぜそうしないといけないのか。
- 【市】 現在、市域の南部を走るバスの乗り場が駅北側にある。駅南側に配置した方が望ましい路線を検討した結果、198 本あり、この本数を想定した面積が駅南側に必要となる。現在、駅北側にバス停が集中し交通が輻輳している。歩行者の安全や車の通行を考えると、市域の南部を走るバスの乗り場を駅南側につくりたいというのが理由である。
- 【参加者】 駅北側の再開発をしたときにも、当然バス路線のことはわかっていたはず。それがこのような状況になっているということは失敗したということか。
- 【市】 当時は、駅北側だけの整備であった。失敗ということではない。
- 【コンサルタント】 駅北側は、交通事故も発生し、駐停車も多い。それを緩和するために駅南側を整備したい。
- 【参加者】 根拠となる調査はいつどのようにしたのか。
- 【市】 平成 23 年度に交通量調査を行い、乗降者数・自転車通行量など把握している。
- 【参加者】 阪急バスの考えは。バスの本数を増やす予定も入っているのか。
- 【市】 阪急バスとも協議をしている。随時、ダイヤは変更されているので、駅南側が整備される前にもう一度確認する必要はある。

## ■駅前広場及び建物の配置イメージ(案)について〈第 14 回〉

- 【参加者】 阪急バスが阪神バスのバス停（国道 2 号沿い）を使うようにして、駅前広場のバスバース数を減らせないか。
- 【参加者】 バスバースを減らす案、ロータリーをつくらない案を考えられないか。
- 【市】 阪急バスは、3 月末にバス路線のダイヤ変更が行われるようだ。阪急バスに、一度聞いてみる。ロータリーをつくらず、駅前の道路の沿道にバス停を設けるかたちは、歩行者の乱横断を発生させることになり、危険性がある。
- 【参加者】 北から南へ割り振るなら、もっと思い切った変え方を考えても良いのでは。ロータリーをつくった駅前で賑わっているまちはみたことがない。駅の両側がロータリーになっている駅は少ないのではないか。
- 【参加者】 駅前のまちなりのあり方について市はどう考えているのか。
- 【市】 都市計画マスタープランで「中心核」に位置づけている。また、業平町の方々に策定された地区計画には、駅前置商複合地区として位置付けられている。
- 【参加者】 勝手に計画図を書いて、市民の意見を聞いていないのではないか。
- 【参加者】 計画検討会の中で、具体的なイメージを示せという意見があって、それを受けてこの段階に至っている。市が一方向的に強引に進めているわけではない。市が一方向的に進めるなら、この会は必要ない。
- 【参加者】 外から人を呼ぶような施設は必要ない。商業機能を含め、周辺に住んでいる人が通い、買い物に来る場所にしたい。
- 【参加者】 皆で合意しながら、良いものを作り、残していきたい。参加者から意見のあった案についても検討し、示して欲しい。
- 【市】 了解した。

## ■意見交換の進め方について<第13回>

【参加者】住民と商業者の意見は同じ重さで考えているのか。

【市】平等に考えている。

【参加者】都市計画決定区域内の住民はもっと計画検討会に参加すべき。また、それ以外の近隣住民にも JR 芦屋駅前の開発についてご意見をいただくのもいい。これまでもそうしてきた。最終的に地権者全員の合意がなければ事業はできない。ただ、この開発ができないとなれば、地権者としては都市計画決定区域内の網かけを外せということになり、4、5階建てのビルに建替えるところが出てくるのではないかと。駅前にえんぴつビルが建ち並ぶことになってしまうのは、芦屋市民として好ましくない。良い形で開発事業を成功させたい。そこに大きく関わるのは、やはり JR である。

【市】来週 JR と会う予定にしている。前は、駅前広場の計画図の案の一つを JR に渡している。今回は、技術的な話も行うため、駅前広場の協議を専門とする部署にも出席してもらう。

## ■ふりかえりシートのご意見 <第13回、第14回で記入いただいた意見>

○案の検討の進め方について

- ・各案についてメリット、デメリットを示し、○×をつけていかないと議論が進まない。
- ・ロータリー方式が振り出しになっているようだが、三ノ宮駅南のミント神戸の方法も検討してはどうか。狭い土地でも一方通行方式で複数レーンを確保し、バス停も多く取れるのではないかと。
- ・バスバース南側を減らす検討を。阪急バス、阪神バスと国道利用について検討して欲しい。
- ・意見をたくさん出してかたちにし、良し悪しを議論していくことは良いと思う。
- ・毎回、話がぐるぐる回るだけなので、1つ1つポイントを絞り、方向性を固め、理解をしてもらう必要がある。
- ・一歩ずつ進んでいるようだ。皆さんから具体的な質問が出てよかった。
- ・活発に意見が出てよかったと思う。

## お知らせ

### ◆今後の予定◆

第15回計画検討会：平成27年4月11日（土）午前10時00分より

第16回計画検討会：平成27年5月2日（土）午前10時00分より

第2回総会：平成27年5月23日（土）午前10時00分より

場所はいずれも 上宮川文化センター 3階 大会議室

### ■お問い合わせ先

JR芦屋駅南地区まちづくり協議会  
(事務局)〒659-8501 芦屋市精道町7-6  
芦屋市都市建設部都市整備課  
☎ 0797-38-2074  
FAX 0797-38-7974  
HP: <http://www.city.ashiya.lg.jp/gairo/jrashiyasouth.html>

JR芦屋駅南地区のまちづくり  
についてご紹介しています!

JR芦屋駅南地区

検索